

キャリアコンサルタント養成講習受講から 資格取得までの流れ

<目次>

- ・「GCDF-Japanキャリアカウンセラートレーニングプログラム」のご案内 -1-
- ・キャリアカウンセリング協会（CCA）の学び体系 -2-
- ・キャリアコンサルタント養成講習受講から資格取得までの流れ -3-
- ・「CCA学習マイページ」のご案内 -4-
- ・「専門実践教育訓練給付金」の活用について -5-
- ・CCA実力診断プログラム（ベーシック）のご案内 -7-
- ・GCDF-Japan資格のご案内(Global Career Development Facilitator) -9-
- ・CCAの会員サービス -11-
- ・ホームページのご案内 -12-



内容についてもう少し詳しく聞きたいなあ……



CAREER
COUNSELING
ASSOCIATION

スケジュールについて相談したい

～お気軽にご連絡ください～

特定非営利活動法人 キャリアカウンセリング協会
GCDF-Japan事務局 <http://www.career-npo.org/>

〒105-0004
東京都港区新橋1-16-4 りそな新橋ビル4階
TEL: 0120-048-840 (平日10～18時)



GCDF-Japanキャリアカウンセラートレーニングプログラムのご案内

「キャリアコンサルタント」は2016年より国家資格となりました。

キャリアカウンセリング協会（CCA）が運営する
「GCDF-Japanキャリアカウンセラートレーニングプログラム」は
厚生労働大臣認定「キャリアコンサルタント養成講習」であり、
修了後に「キャリアコンサルタント国家試験」の受験資格を得られます。

また、当講習を修了されますと
「キャリアコンサルタント国家試験」または「CCA実力診断プログラム（ベーシック）」
に合格することにより、**米国CCE,Inc 認定「GCDF-Japanキャリアカウンセラー資格」を
取得することもできます。**

当プログラムは、キャリアコンサルタントとして活躍するために必要な、キャリアコンサル
ティングの幅広い知識と実践的なスキルが身につくカリキュラムをご用意しています。
**GCDFは日本以外にも、アメリカ、中国、韓国など世界複数地域が採用している、
米国CCE,Inc認定の国際的キャリアカウンセラー資格です。**

なお、キャリアコンサルタント国家資格についての最新情報は以下のウェブサイトにて随時
お知らせしておりますので、ご確認ください。

・ GCDFホームページ内「インフォメーション」

<https://www.career-npo.org/GCDF/>



・ 厚生労働省ホームページ内「キャリアコンサルティング・キャリアコンサルタント」

[http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/jinzaikaihatsu/
career_consulting.html](http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/jinzaikaihatsu/career_consulting.html)



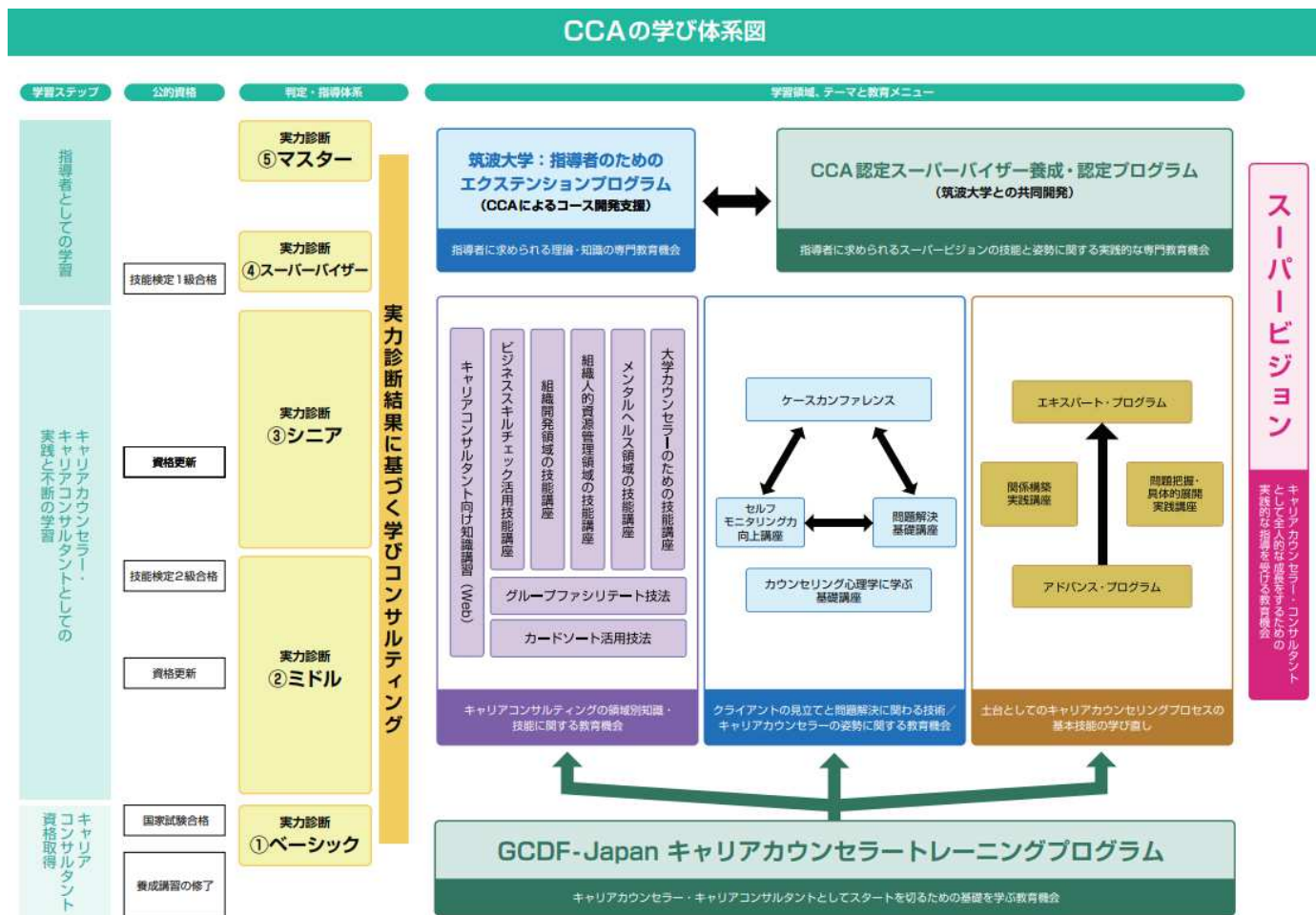
ご不明な点やご質問などございましたら、GCDF-Japan事務局へお問い合わせください。
今後ともよろしくお願ひ申し上げます。



特定非営利活動法人 キャリアカウンセリング協会
GCDF-Japan事務局
TEL0120-048-840（平日10～18時）
お問合せフォーム <https://www.career-npo.org/GCDF/contact/>

キャリアコンサルタントとしてのスタート GCDF-Japanキャリアカウンセラートレーニング

「プロとしてのキャリアカウンセラー」養成を活動目的に掲げるキャリアカウンセリング協会（CCA）は、キャリアカウンセラー・キャリアコンサルタントとしての基礎を学び、土台を固める重要な学習機会として「GCDF-Japanキャリアカウンセラートレーニングプログラム」を位置付けています。



国家資格・GCDF-Japan資格取得後も、熟練レベル・指導者レベルまで継続的に学べるCCA。CCAが考える学び体系は「CCAのキャリアコンサルタント学習情報」サイトをご参照ください。

<https://www.career-npo.org/learning/>



GCDF-Japanトレーニングプログラム 養成講習受講申込から修了までの流れ



受講申込 (先着順受付)

- ・「GCDF-Japanキャリアカウンセラートレーニングプログラム」はどなたでもお申込みいただけます。
- ・トレーニング内容は社会人経験3年以上の方の受講を想定したプログラムになっています。米国CCE,inc認定GCDF-Japanキャリアカウンセラー資格を取得するためには、「キャリアに関する実務経験」が必要です。(https://www.career-npo.org/member/keiken.html)
- ・「CCA学習マイページ」にログインしてお申込みください。(各コース定員15名・申込み先着順)
- ・事務局から受講者の方への連絡はEメールで行います。迷惑メールフォルダへの自動振分防止など、@career-npo.org のドメインのEメールの受信設定をご自身で必ずご確認ください。

受講料お支払い

- <クレジットカード決済の場合>
 - 申込後、即お席を確定します
- <銀行振込の場合>
 - 申込み(仮予約)後7日以内に指定の銀行口座にお振込みください。事務局がご入金を確認してお席を確定します。
- <セディナ提携教育ローン【分割払い】の場合>
 - 申込み(仮予約)後7日以内に指定のローン契約申請用WEBサイトからお手続きください。ローン審査の完了を事務局が確認してお席を確定します。

受講コース確定 (専門実践教育訓練給付金開講事前手続き)

- ・個人で「専門実践教育訓練給付金」を利用してご受講される場合は、受講前の必要書類を、原則、**開講日2週間前**までにハローワークへ直接提出するか、電子(e-Gov電子申請)、郵送または代理人による申請により受給資格確認手続きを完了してください。(講座の受講申込と給付金申請の順番は問いません)
- ・受講コースが確定した方は「CCA学習マイページ」にログインして、コース日程・会場詳細などを確認いただくとともに、「受講要件確認フォーム」にお早目にご回答ください。(修了証の発行や専門実践教育訓練給付金申請にかかわる重要な内容のアンケートです。※必須)

受講開始

- ・【集合研修】12日間(9:30~18:30)…96時間
【ホームワーク(WE B学習含む)】…54時間 ※学習時間合計 150時間
- ・トレーニング開講初日(第1回目授業)は必ず出席ください。講座で使用するテキスト・副読本・アクティビティシートはCCA学習マイページ登録のご住所に事前に郵送します。アクティビティシート・CCA学習マイページに記載する「持参物」を講習時に忘れずにご持参ください。
- ・カウンセリング実技の講義は受講順序の入替ができません。授業の振替ルール、振替手数料詳細については「規約」を十分ご確認ください。

受講修了

- ・以下の修了要件を全て満たした場合、第12回講義終了時に修了証が発行されます。
 - ①集合研修で第12回を含む10回以上出席
 - ②通学において実施する2回の理解度確認テストにおいて、70%以上正解すること
 - ③WEB教材においてWEB上で実施する理解度確認テストにおいて、70%以上正解すること
 - ④第12回目に実施する総合確認テストにおいて70%以上正解すること
- ・「教育訓練給付金申請書類資料申請」をGCDF-Japan事務局に行っていた方には、教育訓練給付手続きに必要な申請書類も第12回授業終了後にお渡しします。在籍コースの修了日から1か月以内に、ハローワークの窓口、電子(e-Gov電子申請)、郵送または代理人申請*により、手続き資料を提出し、教育訓練給付金(研修代金の50%分)の支給申請手続きを行ってください。なお、受講修了後、キャリアコンサルタント国家資格を取得し、かつ修了した日の翌日から1年以内に雇用保険の一般被保険者として雇用された場合、雇用された日の翌日から起算して1か月以内(※)に、追加の教育訓練給付金(研修代金の20%)の支給申請手続きをハローワークで行ってください。(※)一般被保険者として雇用されている方は、資格取得した日の翌日から1か月以内

「CCA学習マイページ」のご案内

■ CCA学習マイページの主な機能 <どなたでも無料でご登録いただけます>

- ・キャリアカウンセリング協会主催のセミナー・学習講座の残席状況案内
- ・セミナー・講座の受講お申込み、購入履歴管理（受講料クレジットカード決済対応）
- ・申込み済みの通学講座の日程・会場などの情報管理
- ・WEB学習講座の視聴管理
- ・キャリア支援者向け学習情報メールマガジン（無料）購読管理

ユーザー登録画面

「CCA学習マイページ」 <https://cca.s-lms.net/>



- ①氏名
- ②Eメールアドレス
- ③TEL番号

を「CCA学習マイページ」に登録ください

学習管理画面…お申込みいただいた学習講座がわかりやすく管理できます

■ 法人への受講料請求希望などは [こちらから](#) ↓

【CCAお申込みサポートフォーム】 https://www.career-npo.org/form/f_support.html

- ・法人への請求書郵送のご希望
- ・複数人・複数講座の申込みとりまとめのご希望
- ・受講者ご本人様以外の代理での申込み
- ・ほか、受講申込み手続きに関するご要望は、「CCAお申込みサポートフォーム」からGDCF-Japan事務局へご連絡ください



■ 「規約」・「WEB学習を実施するパソコン等機器の動作環境」の確認は ↓

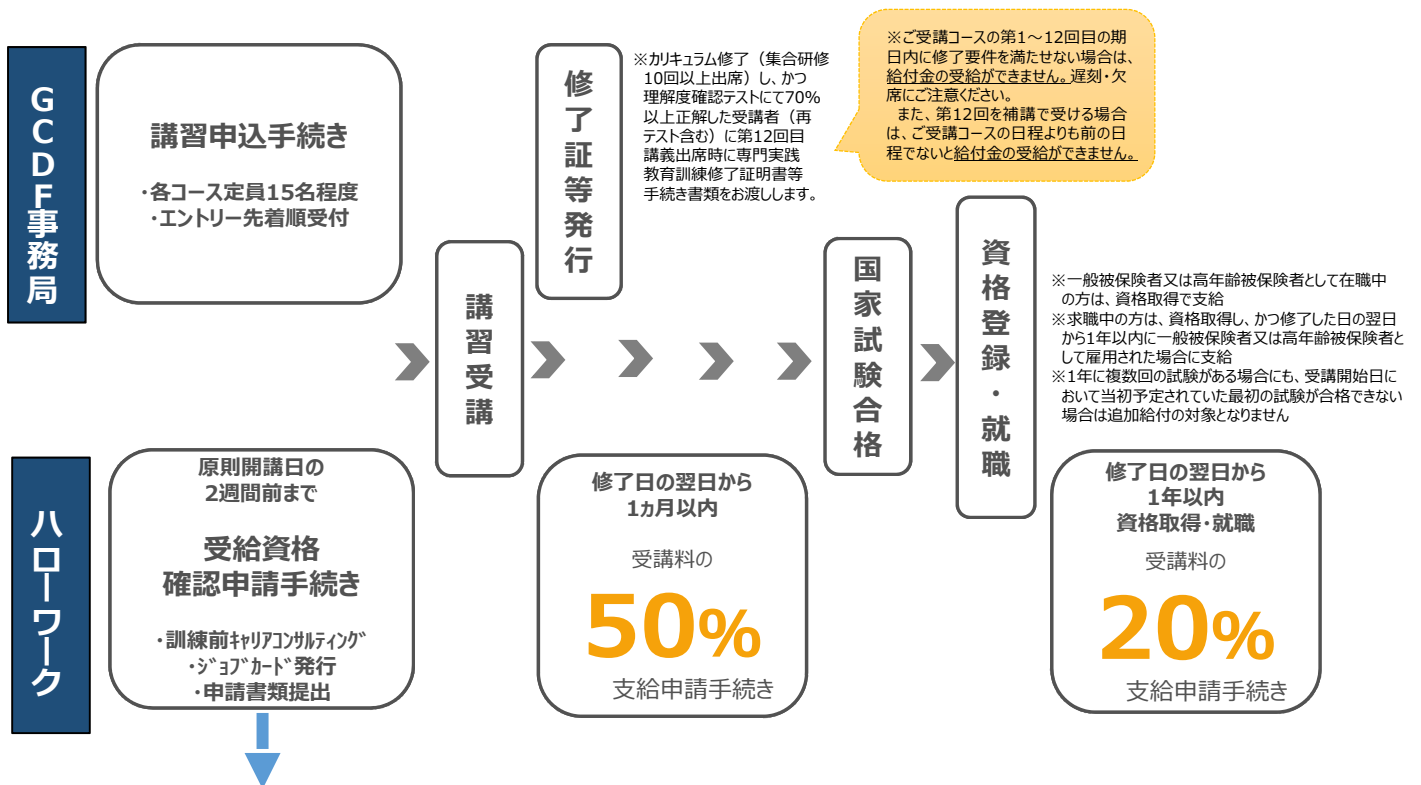
GDCF-Japanホームページ : <http://www.career-npo.org/GCDF>

「専門実践教育訓練給付金」の活用について

「GCDF-Japanキャリアカウンセラートレーニングプログラム」は、「専門実践教育訓練給付」の指定対象講座です。「専門実践教育訓練給付」とは、職業に関して必要とされる知識や技能が変化し、多様な職業能力開発が求められる中で、労働者の主体的で中長期的なキャリア形成の取り組みを支援し、もって、雇用の安定と再就職の促進を図ることを目的としている雇用保険の制度です。

教育訓練給付制度を活用した受講をご検討中の方は、住所地を管轄するハローワークの教育訓練給付窓口にご自身の受給資格および受給に必要な手続き等について、ご自身で直接ご確認の上お手続きを進めてください。講座のお申込みと給付金申請の順番は問いません。

～講習受講から給付金支給までの流れ～



専門実践教育訓練給付金の利用には、GCDF-Japanの受講申込みに加え、**原則受講開始日の2週間前**までにハローワークへ直接提出するか、電子（e-Gov電子申請）、郵送または代理人による申請により受給資格確認手続きを完了してください。

下記「**指定講座情報**」をご自身の「雇用保険被保険者番号」等とともに申請ください。

講座名	GCDF-Jpanキャリアカウンセラートレーニングプログラム	GCDF-Jpanキャリアカウンセラートレーニングプログラム（ロング）
訓練期間	3ヶ月	5ヶ月
指定講座番号	1310167-1720011-7	1310167-1820011-7
入学科+受講料	入学科0円+受講料396,000円（税込）	
施設名	特定非営利活動法人キャリアカウンセリング協会	
目標とする資格名称	キャリアコンサルタント	
受講開始予定日～修了予定日	受講するコースの第1回目講義日～第12回目講義日	

（※ご注意事項）

「講座名」並びに、講座指定番号が訓練期間により異なりますので、申請手続きの際にはご注意ください。

給付金指定講座情報のうち、実施方法は「通信制」と印字されますが間違いではございませんのでご安心ください。

参考情報は、裏面にも記載しています。

～「教育訓練給付制度」参考のWEBサイト～

◆ <厚生労働省>



http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/jinzaikaihatsu/kyouiku.html



<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000135079.html>

※2018年1月～の拡充について

◆ <ハローワークインターネットサービス>



https://www.hellowork.mhlw.go.jp/insurance/insurance_education.html

～ポイント～

<p>支給対象要件</p>	<p><一定の条件を満たす受講開始日前までの雇用保険一般または高年齢被保険者期間></p> <ul style="list-style-type: none"> ・初めて給付を受ける場合、当面 2年以上 ・過去に給付を受給した場合、3年以上 <p>H26年10月の専門実践教育訓練給付制度導入以前に「一般給付」を受けた場合は、過去の受給から2年以上</p>
<p>支給額</p>	<p>A)受講者が支払った訓練経費の 50% (年間上限40万円)</p> <p style="text-align: center;">+</p> <p>B)受講修了後最初に行われる試験（学科・実技両科目）の合格により、修了後1年以内に資格取得し、就職につながった（雇用保険一般または高年齢被保険者だった）場合、訓練経費の20%を追加支給</p> <p style="text-align: center;">⇒A)+B) 合計 70% (年間上限56万円)</p>
<p>支給申請手続き</p> <p>◆受講開始事前にハローワークでの受給資格確認手続きを完了していないと受給できません</p>	<p>【1】専門実践教育訓練給付金の手続きは、受講開始日の2週間前までに行う必要があります。ハローワークで訓練対応キャリアコンサルタントによる訓練前キャリアコンサルティングを受け、就業の目標、職業能力の開発・向上に関する事項を記載したジョブ・カードの交付を受けたあと、下記の書類をハローワークへ直接提出するか、電子（e-Gov電子申請）、郵送または代理人による申請により受給資格確認手続きを完了してください。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p><ハローワークでの受講開始事前手続きで提出する書類等></p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 教育訓練給付金及び教育訓練支援給付金受給資格確認票 2) ジョブ・カード（訓練前キャリアコンサルティングでの発行から1年以内のもの） 3) 本人・住居所確認書類及び個人番号（マイナンバー）確認書類 4) 写真2枚（最近の写真、正面上半身、縦3.0cm×横2.5cm） 5) 払渡希望金融機関の通帳またはキャッシュカード 6) 専門実践教育訓練給付及び特定一般教育訓練給付再受給時報告（過去に専門実践教育訓練給付及び特定一般教育訓練給付を受給したことがある場合に必要です。） ⇒詳細は、ハローワークにご確認ください。 </div> <p>※GCDF-Japan事務局には、受講確定後に案内するWeb上で専門実践教育訓練給付金の申請有無をお知らせいただけます。 ハローワークでの支給申請手続き時に必要となる「専門実践教育訓練給付金修了証明書」・「領収書」等の書類は受講修了時（第12回目の講義日）にお渡しします。</p> <p>【2】受講修了後1か月以内に、受給資格確認票、専門実践教育訓練修了証明書ほか必要書類を持参してハローワークで50%分の支給申請</p> <p>【3】受講修了後最初に行われる試験（学科・実技両科目）の合格により、キャリアコンサルタント国家資格を取得し、かつ修了した日の翌日から1年以内に雇用保険の一般または高年齢被保険者として雇用された場合、雇用された日の翌日から起算して1か月以内（※）にハローワークで追加20%分の支給申請 （※）雇用保険一般または高年齢被保険者として雇用されている方は資格取得した日の翌日から1か月以内</p>

専門実践教育訓練給付金の受給資格、申請手続きについては、ご自身の住所地を管轄するハローワークで直接ご確認ください。

CCA実力診断（ベーシック）のご案内



キャリアカウンセリング協会（CCA）は、キャリアカウンセラー（キャリアコンサルタント）の基礎的能力の測定として、実力判定試験を実施しています。国家試験の前月に実施の為、国家試験前の力だめしとして受験し国家試験に備えたい方にもご利用頂けます。

①自分の課題・実力レベルが分かる試験結果をスピーディーにお届け

- 「今の自分の課題や実力レベルを把握することから自己研鑽はスタートする」とCCAは考えます。
- ◆点数や正答率だけでなく、学科・実技[面接・論述]それぞれ、自分の課題・実力レベルに関する指標やコメントがフィードバック。まずは課題・実力レベルを把握してから、対策や学習プランを立て、対策講座・国家試験に臨めます。
 - ◆結果は国家試験受験日より前（受験から10日後）にお届け。
 - ◆学科、実技[面接]、実技[論述]から科目数を自由に選択して受験可。

②国家試験と同様の場面（★）で、試験を体感できる

- ◆学科・実技[論述]問題は、厚生労働大臣が定める「キャリアコンサルタント試験」の試験科目に準拠し、過去の国家試験の出題傾向、キャリアコンサルタント能力要件の改定の方向をふまえ、キャリアカウンセラー（キャリアコンサルタント）にとって必要な要素を加味して構成しています。
- ◆学科・実技両方受験の場合、原則1日（午前学科・午後実技）で受験可。東京会場に限り、面接受験者数が想定を超えた場合は翌日に実施となる可能性がございます
- ◆（★）Web上ではなく試験会場での受験ができます。
実技試験[面接]は、CCAの養成・認定試験を通過した面接試験官とクライアント役が担当します



*部屋の都合により、実際のレイアウトとは異なる場合がございます

③GCDF研修修了者は、学科実技ともに「GCDF資格申請の為の合格基準」に達すると、GCDF-Japan資格取得が可能

- ◆トレーニングプログラム（GCDF研修）全12日間出席しキャリア実務もクリアすると、GCDF-Japan資格申請が可。
- ◆GCDF-Japan資格者になると様々なメリット（キャリア関連の学習/仕事情報配信、キャリア情報の配信、各種研修受講料の割引、資格者限定研修など）があります。

<受験条件>

1. GCDF-Japanキャリアカウンセラートレーニングプログラム修了者・受講者・CCA会員
2. 1.以外の方

他団体の養成講習修了者、国家試験受験前に実力判定を受けたい方など、どなたでもご受験頂けます

※キャリアカウンセリング協会実力判定試験とGCDF-Japan資格申請では、条件が異なります。

詳しくは、CCAサイトでご確認下さい。

<受験料（税込）>

受験科目	受験条件1 GCDFトレーニング修了者・ 受講者、CCA会員の方	受験条件2 左記以外の方
	受験料	受験料
学科・実技（論述・面接）	31,900円	35,200円
学科	4,400円	6,050円
実技（論述）	5,500円	6,050円
実技（面接）	22,000円	23,100円

<試験範囲と形式>

【学科：100分】

出題範囲	厚生労働大臣が定める「キャリアコンサルタント試験」の試験科目に準拠し、キャリアコンサルティング技能検定[2級]の試験科目及び過去の国家試験の出題傾向、キャリアコンサルタント能力要件の改定の方角をふまえ、キャリアカウンセラー（キャリアコンサルタント）にとって必要な要素を加味して構成しています。
出題形式と配点	四肢択一 50問×2点/問 = 100点満点 ※試験問題の持ち帰りはできません。

【実技試験（論述：50分・面接約20分 [15分間のロールプレイ・口頭試問]）】

出題範囲	論述試験は、厚生労働大臣が定める「キャリアコンサルタント試験」の試験科目に準拠し、過去の国家試験の出題傾向、キャリアコンサルタント能力要件の改定の方角をふまえ、キャリアカウンセラー（キャリアコンサルタント）にとって必要な要素を加味して構成しています。
出題形式と配点	<論述> 50点満点 記述式 ※試験問題の持ち帰りはできません。 <面接> 100点満点 ・クライアント役と面接試験官が控えている個室へ入り、ロールプレイを行い、その後面接試験官による口頭試問があります。口頭試問は、自己評価（良かった点・改善したい点）、クライアント役が抱えている問題の把握度合いや今後の支援、に関する質問などです。 ・関係構築、問題把握、具体的展開、自己評価、基本的態度の5項目で採点します。 ・5項目において、達成度75.0%以上・a 74.9～60.0%・b 59.9～40.0%・c 39.9%以下・d の判定を行います。

<GCDF研修修了生の皆様へ>

GCDF資格申請の 為の合格基準	【学科】70点以上の得点があること 【実技】 <論述> 25点以上の得点があること <面接> 総合判定がb以上であること 加えて、キャリアに関する経験（キャリア実務）が必要年数到達していることなどの条件があります。GCDF資格申請の為の条件については、CCAHPで詳細をご確認下さい。
---------------------	--

●キャリアコンサルタント国家試験については、厚生労働大臣登録試験機関のサイトをご覧ください。

●CCA実力判定プログラムの詳細はこちらから

<https://www.career-npo.org/GCDF/exam/feature.html>



●その他、キャリアコンサルタント国家資格に向けた各種試験対策をご案内しています。

<https://www.career-npo.org/GCDF/exam/>

■ GCDFは、

Global Career Development Facilitatorの略称。直訳すると「全世界でのキャリアディベロップメント（発達・開発）の促進者」です。GCDFは「個人のキャリアディベロップメント支援をする職業に就く人のための資格」として、1997年に米国で始まりました。当時、米国の長引く不況に対応すべく様々な雇用支援対策が打ち出され、このプログラムもその一つとしてスタートしました。そして、個人のキャリアディベロップメントを支援する者に必要とされるスキルを理解し、高める目的からカリキュラムが策定されました。当時CDFという名称で始まったこの資格は、2001年6月よりヨーロッパ、オセアニア、アジア始めとして世界各国での展開も進んでいます。

■ GCDF-Japan資格は、

日本の社会風土や労働環境にあわせて作られた、キャリアカウンセラーを目指す方向けの資格です。米国でのキャリアカウンセラー資格や免許は、大学院修了後、実務経験数年といった厳しい発行条件を持ちます。GCDF資格は、信頼性の高いキャリア支援者を生み出す必要性から、基礎的な知識・スキルを持つ実務家レベルの資格・カリキュラムとして開発されました。日本においては、米国でのカウンセラー資格の認定を受けたり、免許発行されるレベルの方が、まだまだ少ないのが現状です。そのため、急務である実務家養成ニーズが高まりつつあると理解し、日本向け資格を発行することといたしました。

■ 資格の特徴

□ キャリア支援者に必要とされる14のコンピテンシー分野

GCDFコンピテンシー及びカリキュラムは、CCEをはじめ、米国内での権威ある有識者や教育機関の協力により策定されました。資格者の任務は、14のコンピテンシーで表されています。GCDFはこれら14分野の理論的な背景や必要性を理解し、更に実践活用するためのスキルを身につけ、実際に行動できることが求められます。キャリア・ディベロップメントを支援する者として、どれも欠かすことは出来ません。

- | | |
|-----------------------------|--------------------------------------|
| 1. キャリア・ディベロップメントに関する理論・モデル | 8. エンプロイアビリティ・スキル(雇用能力) |
| 2. ヘルピング(カウンセリング) | 9. クライアント及び同僚のトレーニング |
| 3. キャリア・アセスメント | 10. キャリア・ディベロップメント・プログラム(CDP)のマネジメント |
| 4. 法律とGCDFとしての倫理 | 11. プロモーションと広報活動 |
| 5. 多様な人々(特別なニーズを持つ人々)との協働 | 12. コンサルテーションを受ける |
| 6. 労働市場情報・キャリア情報(LMI)とその情報源 | 13. ストレスマネジメントとメンタルヘルス |
| 7. テクノロジー(PCやインターネット) | 14. ファイナンシャルプランニング |
- ↑ ↓ 13.14は日本で追加

□ 資格更新制

変化する社会環境に対応し、信頼されるキャリアカウンセラーとして活躍していただくために、資格更新制を取っております。GCDFの14のコンピテンシーを向上させる継続学習（On-goingプログラム）受講などがその条件となっております。

□ 信頼性の高い資格認定発行団体

この資格及びカリキュラムの認定発行団体である私達CCE,Inc. は、全米で最大数のカウンセラー資格NCC（National Certified Counselor）を認定発行するNBCCの関連機関であり、GCDF資格の唯一の資格認定団体です。

【お問合せ先】

資格認定発行団体: CCE, Inc.

3Terrace Way, Suit A Greensboro, NC 27403 USA URL: <http://www.cce-global.org>



日本における窓口: 特定非営利活動法人 キャリアカウンセリング協会

住所: 〒105-0004 東京都港区新橋1-16-4 リそな新橋ビル4F

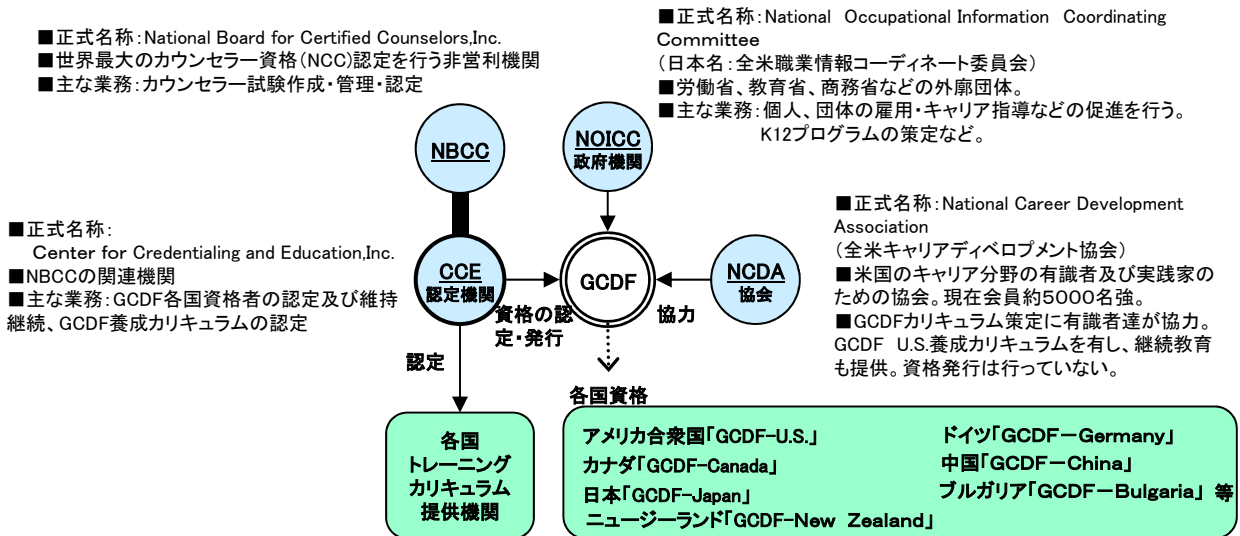
URL: <http://www.career-npo.org/> E-mail: info@career-npo.org

TEL: 03-3591-3569 FAX: 03-3591-4665



■ GCDF®運営関係機関

米国では資格運営における中立性・公共性を保つために、「カリキュラム策定団体」「資格発行及びカリキュラム認定団体」「カリキュラム提供団体」を分離しています。



■ 資格発行の条件

「トレーニング・プログラムを受講修了し、かつキャリアに関する実務経験を有する者」

□キャリアに関する実務経験

高校卒: 7,200時間(約4年)
 短大卒・専門卒: 5,400時間(約3年)
 大学卒: 3,600時間(約2年)
 大学院卒: 1,800時間(約1年)

※キャリアに関する実務経験とは、教育機関での就職進学相談や社会人のキャリア関連相談業務、人事・労務関連、教育研修関連、研修トレーナー、人材エージェント企業のアドバイザー・コーディネーター、人材系コンサルティング企業の各職種、管理職経験など。詳しくはお問合せください。

□GCDF-Japan トレーニングプログラム受講修了と試験の合格

■ 費用

□資格認定登録料 18,700円(税込)

内訳: 申請に伴う審査認定料 9,900円 + 資格登録料 8,800円
 (2年目,3年目分)

※事前の受験条件審査を希望される場合は、所定書類にて申し受けます。詳細は下記事務局にお問い合わせください。

※記載内容は予告なく変更となる場合がございます。予めご了承ください。

■ 問合先: キャリアカウンセリング協会 GCDF-Japan事務局 TEL0120-048-840

■ 資格発行の流れ

トレーニングプログラム受講修了・試験の合格

※CCEから認定された各教育団体が開講するトレーニングプログラム(試験含む)を受講してください。日本では現在 リクルート社のカリキュラムのみを認定しています。

資格認定申請

審査

GCDF-Japan資格取得

継続学習(Ongoingプログラム)受講

※初年度～次回資格更新の3年間45時間

申請

更新資格発行

PERSOL

ManpowerGroup

RECRUIT

(50音順)

【キャリアカウンセリング協会 基幹会員企業】(50音順)

・株式会社パーソル総合研究所
 ・パーソルホールディングス株式会社
 ・マンパワーグループ株式会社
 ・株式会社リクルートスタッフィング
 ・株式会社リクルートホールディングス

【GCDF-Japanキャリアカウンセラー資格者数】

4,820人(2020年3月現在)

CCAの会員サービス



キャリアカウンセリング協会（CCA）は、キャリアコンサルタント・キャリアカウンセラーの養成機関として多彩な学習機会の提供、学習情報・仕事情報の配信などの会員向けサービスを行っています。

詳しくは、HPをご覧ください。 <https://www.career-npo.org/member/>

	GCDF-Japan 資格者	CCA会員	CCA学習マイページ 登録ユーザー
会員条件	「GCDF-Japanキャリアカウンセラートレーニングプログラム」全12日間すべて出席等、米国CCE,inc.の定める要件を満たし、「GCDF-Japanキャリアカウンセラー」として認定を受けた方	なし	なし
会員期間	3年更新 （GCDF-Japanキャリアカウンセラー資格期間と同一／プロビジョナルは2年）	1年更新 （ご入会月から翌年同月末日迄）	期限なし
会費等（税込）	15,400円／ 3年 ※米国CCE,inc.の資格審査料含む（GCDF資格新規申請手数料は別）	3,300円／1年	無料
会費支払方法	銀行振込 （クレジットカード決済も導入予定）	クレジットカード （銀行振込可）	—
CCA学習マイページ （要ログイン）	○	○	○
仕事情報配信	○	○	×
学習情報配信	○	○	○
講座受講料割引	20%割引 *一部例外講座あり	10%割引 * GCDF-Japanキャリアカウンセラートレーニングプログラム」等一部例外講座あり	なし
会員限定講座	・特別セミナー無料招待 ・クローズアップセミナー無料招待 ・キャリアコンサルティング2級対策講座	・クローズアップセミナー無料招待	・クローズアップセミナー無料招待
GCDF-Japan資格者 専用ページ （要ログイン）	○	×	×
携帯資格証 （Cカード）	・Cカードのみ 1,650円（税込） ・Cカード+CCAオリジナルストラップ 2,200円（税込）	×	×
名刺等への 「GCDF-Japan」 ロゴ使用	○ （要事前申請）	×	×

最新トピックスは、ホームページをご覧ください

◆キャリアカウンセラーになる・なりたい（GCDF-Japan資格申請）、会員サービスについて



特定非営利活動法人 キャリアカウンセリング協会
<http://www.career-npo.org/>

◆GCDFトレーニングプログラムの最新日程・詳細、無料体験会のご案内



GCDF-Japanトレーニングプログラム
<https://www.career-npo.org/GCDF/index.html>

◆国家資格キャリアコンサルタント向け更新講習・キャリアカウンセラー向け継続学習講座のご案内



CCAのキャリアコンサルタント学習情報
<https://www.career-npo.org/learning/>

Facebookもぜひご覧ください。



GCDF-Japan Facebookページ
<https://www.facebook.com/gcdf.japan>



